



「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え Cultivate your thoughts in your early days
若き日に汝の体躯を養え Nurture your body in your early days
若き日に汝の智能を磨け Develop your intellect in your early days
若き日に汝の希望を星につなげ Aim your hopes towards the stars in your early days

TOP*NEWS

あけましておめでとうございます

吹奏楽部 全日本マーチングコンテスト 銀賞!

新年を迎えて ～さらなる改革を目指して～



校長

片桐 知己治

新年あけましておめでとうございます。2022年、新しい年の始まりです。

世界中に新型コロナの嵐が吹き荒れている中で、なぜか日本では新規感染者が低く抑え込まれています。テレビや新聞では専門家が「理由はよくわからない」とコメントしています。「南アフリカで最初に報告された新たな変異株「オミクロン株」が世界に広がり始めている」というニュースが流れ、「日本でも陽性者が確認された」と報道されています。今後、このオミクロン株が日本や世界にどのような影響を与えるか、わかっていませんが、まだまだ新型コロナウイルスを封じ込めることは難しいというのが現状です。

そんな中で、本校では昨年7月に起きたクラスター以外、生徒・教職員間の感染は発生していません。フェイスシールドの装着の義務はなくなりましたが、不織布マスクの正しい着用、昼食の黙食、手指の洗浄・消毒、毎日の体温管理など、感染防止対策が続いています。

夏の剛健旅行、高校3年生の研修旅行などは中止に迫り込まれましたが、建学祭、体育祭、中等部の合唱祭、焼津での宿泊研修などは、感染防止に細心の注意を払い、いくつかの変更点も行い実施することができました。この後、中等部3年生の研修旅行が場所を、昨年世界遺産に登録されたばかりの奄美大島に変更して予定されていますが、無事実施できることを願います。間もなく中・高3年生を送る卒業証書授与式が開催されますが、新型コロナウイルスを抑え込んで、挙行したいと思います。

昨年ダンス部の全国大会をはじめ、軽音楽部やバスケットボール部、ラグビー部などが試合を辞退しなくてはならなくなりました。本校では、二度とこのような悲しい状況を作り出さないため、9月からハイブリッド授業を取り入れ、大会を直前に控えて新型コロナウ

イルス感染が不安な生徒、発熱や頭痛などの症状が本人・家族に出て登校できない生徒、ワクチン接種やその副反応などで体調不良になった生徒に学習が止まらないよう配慮してきました。その甲斐があって、ハイブリッド授業を開始してからは、大会の辞退はなくなり、吹奏楽部・弓道部の全国大会、柔道部、剣道部、男子バレーボール部などの都予選も無事、出場することができました。

18年目を迎えたSSH活動にも大きな影響がありました。本来ならば、タイのプリンス・チュラポーン・サイエンス・ハイスクール・トラン校、パヤオ大学附属高校、ロシアのガスプロム高校などの高校の生徒たちを日本にお迎えしたり、タイ、ロシアの学校に本校生徒が伺って研究発表する計画も、オンライン開催または中止となりました。全国のSSH校との交流は発表生徒と引率教員のみでの入場を認める形で実施され、家族・教職員の見学はできませんでした。そのような中、本校の課題研究・探究活動は成果を収めました。9月27日には3年生全クラスによるオンラインポスター発表、10月30日には1～3年生SSHクラスならびに3年生普通クラスの代表グループによるポスター発表会が行われました。充実した研究発表が行われ、たくさんの質問に一つ一つ丁寧に解説がされました。探究活動の発表もこれまでの3回の中で、最もレベルの高い研究発表となりました。

秋には、高校3年生の85%、381名が東海大学への推薦先が決まり、希望の専門分野に進学します。また、これらの生徒のうち、35名が特別奨励となりました。現在高校3年生は、それぞれの進学先に合わせた特別講座を受講しています。

このようなコロナ禍ではありましたが、昨年も中等部・高校の学校説明見学会には、たくさんの受験生が来校してくれました。間もなく中高の入試シーズンを迎えますが、東海大学の建学の精神に共鳴した新生を4月にはお迎えしたいと思います。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止しつつ、一步一步前進していきたいと思っています。今年もどうぞよろしくお祈り申し上げます。

2022年度東海大学付属学校推薦型選抜 381名が合格 おめでとう

東海大学では、社会的実践力を有した人材の育成を教育理念としており、この理念を実現する具体的な教育施策として、「自ら考える力」「集い力」「挑み力」「成し遂げ力」の4つの力の育成を教育目標に掲げています。この4つの力を身につけるために、特色あるカリキュラムと教育システムを用意しています。

ご存知の通り、本学は23学部62学科・専攻をもつ全国規模のスケールメリットを生かして、2022年度も多くのキャンパスに本校の3年生が進学を予定しています。

さて、2021年12月2日(木)に東海大学付属学校推薦型選抜の合格発表がありました。これで、4月の学園基礎学力定着度試験から始まり、芸術学科、医学科、看護学科、航空操縦学専攻の適性審査を経て、11月の学園高大連携総合試験ならびに小論文試験などすべての試験が終了し、半年強にわたった付属学校推薦型選抜も終了しました。2022年度は381名の東海大学関係への進学が決定し、これは3年生全体の約85%に相当します。

合格した生徒は、大学指定の入学前学習に取り組みつつ、入学までに各自に必要な学力を付けておくようにしてください。

右に2022年度の合格者の状況を紹介いたします。



●東海大学進学者

合格先	合格者数
国際学部	11名
経営学部	23名
観光学部	16名
情報通信学部	9名
政治経済学部	22名
法学部	9名
文学部	18名
文化社会学部	37名
教養学部	15名
児童教育学部	9名
体育学部	10名
健康学部	19名
理学部	14名
情報理工学部	24名
建築都市学部	29名
工学部	72名
医学部	9名
人文学部	6名
海洋学部	16名
文理融合学部	4名
農学部	0名
国際文化学部	3名
生物学部	1名

●東海大学短期大学進学者

合格先	合格者数
ハワイ東海インターナショナルカレッジ	5名

吹奏楽部 第34回 全日本マーチングコンテスト銀賞受賞!!



全日本マーチングコンテストを終えて

3年5組 正田 和花子

11月21日に大阪城ホールで行われた、全日本マーチングコンテストにおいて、銀賞を受賞しました。私たちが目指していた賞には届きませんでしたが、精いっぱい演奏演技をすることができました。常に何事も全力でやることを心がけ、私たちに関わってくださるすべての方々への感謝の想いが届くよう練習を続けました。全員が全国大会のステージで金賞を受賞するということを強く目指していた分、とても悔しかったです。それ以上にこのメンバーで6分間の舞台をやり切れたことは、何物にも変えられないかけがえのない時間になりました。

このような状況下でも、私たちが不自由なく練習することができたのは、支えてくださった多くの方々のおかげです。先生方にはたくさんの形でサポートしていただきました。本当にありがとうございました。定期演奏会では、応援して下さったすべての方々へ、感謝の気持ちが届くよう頑張っていきます。

生徒会 今期役員紹介

生徒会役員選挙で決まった今期の生徒会役員を紹介します。生徒会役員は次の生徒会役員選挙までの一年間、高輪台高校・中等部の学校生活がさらに良くなるように力を注いでくれます。生徒の皆さんも新役員のもと、生徒会活動が活発になるよう協力していきましょう。

中等部生徒会新役員

会長 2年 A組 榊原 駿

副会長 2年 B組 鈴木 颯

副会長 1年 A組 芹澤 優典

会計 1年 B組 高木 翔天

書記 2年 B組 色川 春花



後列左から 色川さん、高木君
前列左から 鈴木さん、榊原君、芹澤君

高校生徒会新役員

会長 2年10組 原 希々花

副会長 2年10組 岡本 大悟

副会長 2年10組 川崎 湧斗

会計 2年 6組 石塚 俊輝

会計 1年10組 森内 健史

書記 1年 5組 白井 美結

書記 1年10組 須藤 礼名



後列左から 白井さん、須藤さん、森内君、石塚君
前列左から 岡本君、原さん、川崎君

中等部生徒会会長

2年A組 榊原 駿

生徒会会長になりました、2年A組の榊原駿です。一年間、生徒会副会長として活動してきました。初めは何をしたらよいのかわかりませんでしたが、会長や先生がとても優しく丁寧に教えてくれたおかげで、副会長の仕事の内容がよくわかり、徐々に生徒会に慣れていくことができました。新型コロナウイルス感染症の影響で、毎年できているような行事もできなくなってしまい、全学年が不自由な一年になってしまいました。なので生徒会としても少ない行事の中でも楽しんでほしいという思いで企画を考えていました。今期は僕が生徒会会長として生徒会をまとめ、全学年のお手本となるように頑張ります。新型コロナウイルスの感染者数もだんだんと減ってきているので、これまでと比べたらたくさん行事ができると思います。僕たち生徒会が行事一つ一つを楽しめるように提案していきます。生徒の皆さんも何か提案や疑問がある場合は、遠慮せずに生徒会に声をかけてください。一年間よろしくお祈りします。

高校生徒会会長

2年10組 原 希々花

このたび、高校生徒会会長に就任しました、2年10組の原希々花です。

私は一年間書記として生徒会活動に携わってきました。しかし感染症の影響で行事に規制がかかってしまうなど思うようにことが進まず、先生方の力を借りることも多々ありました。

この一年間の反省を生かし、今期は建学祭や体育祭の内容を皆さんの要望に応えながら、より良い学校行事にしていけるよう企画していこうと思います。特に、生徒会選挙でも申し上げました通り前夜祭の実施、改善を図っていきたいと思っています。二年前まで行われていた前夜祭をはじめ、コロナ禍でも皆さんの思い出に残る行事を生徒会中心に計画できたらと思います。しかし前夜祭はあくまでも一例です。学校をより良いものにしていくには生徒全員の意見が必要不可欠です。

最後に学校をより明るく楽しい場所に変えていけるよう、皆様のご協力をお願いいたします。これから一年間よろしくお祈りします。

中等部合唱祭

昨年度は実施することができなかった合唱祭を今年度は実施することができました。1年生はもちろん、2年生にとっても初めての合唱祭。そして3年生にとっては2年ぶりの合唱祭でした。本番に向けさまざまな思いを胸に練習を重ねてきました。当日は練習の成果を発揮し、美しいハーモニーと元気な歌声を届けてくれました。

指揮者賞

3年A組 浅生 蓮

私自身、指揮者をするのは初めてのことで、うまくできるのか不安でした。しかし、結果的にはこのような賞をいただくことができ、とても嬉しいです。最初の練習ではなかなか指揮と曲のリズムが合わず、みんなの足を引っ張ってしまっていました。しかし、だんだん練習をしていく中で、クラスの合唱の声も大きくなり、私が指揮を間違えてしまっても、みんながしっかり歌い続けてくれたおかげで、途中からでもすぐに入りやすくなっていきました。練習の回数も残り少なくなっていく中でクラスの団結力がより深まり、一人ひとりの思いも強くなっていったと思います。クラスの目標でもあった金賞には届かなかったけれど、アドバイスをくれた友達、先生、強弱をつけて歌ってくれたクラスの皆さん、ありがとうございました。



伴奏者賞

3年B組 小川 桔穂

私は中学校生活最後の合唱祭で、団結することの大切さを学びました。なぜなら、クラス全員で団結したことによって、金賞を取ることができたからです。練習では、伴奏と指揮と歌がうまく合わず、苦戦し、最初は皆やる気が出ず団結力もありませんでした。しかし、担任の辻本先生の助言や1・2年生に刺激され、少しずつ合うようになっていきました。当日、金賞と伴奏者賞のどちらも取れるとは思っていませんでした。結果が発表された時は驚きと嬉しさが込み上げてきました。中学校生活最後の行事ということもあり、忘れることのない良い思い出となりました。伴奏者賞を取れたのは私一人だけではなく、周りの支えがあったから取れた賞だと思っています。ご指導して下さった先生方、仲間には感謝しています。

金賞

3年B組

「桜散る頃 ～僕達のLast Song～」

僕たち3年B組は、先日行われた合唱祭で金賞を取ることができました。先生から、まとまらないクラスだと度々言われ、合唱祭の練習の時も思うようにまとめることができませんでした。このような結果を出せたのは、まとめようとしてくれたみんなと先生方のおかげだと思っています。普段、あまりクラスの前に立ってまとめたり指示したりということをしない僕ですが、練習の時間は楽しく指揮を振ることができました。伴奏の小川さんがピアノを練習し続けて頑張ってくれたのも嬉しかったです。本番はみんな緊張する中、みんなも小川さんも僕も、全員が自分のできることを精いっぱい頑張った結果が実り、金賞を取ることができて嬉しかったです。

(青木 銀)



銀賞

2年A組

「HEIWAの鐘」

銅賞

2年B組

「君をのせて」

ダンス部 定期公演

1,000人超の観客の前での最高の時間

ダンス部元部長 3年1組 川本 渚

昨年11月18日に、大田区民ホール・アプリコ大ホールにてダンス部定期公演を行いました。昨年7月に発足した中等部ダンス同好会10名を含む総勢91名でのステージとなりました。今回は客席の人数制限はなかったのですが、お客さんが歓声を上げることが前年に引き続き禁止されていました。制限がある中でも定期公演を無事行うことができ、すごく嬉しく思っています。今年度もコロナの影響で大会やイベントにさまざまな制限が設けられましたが、定期公演でライトを浴びながら、みんなでダンスを楽しむという最後にふさわしい舞台が飾れたのも、ダンス部に関わってくださったすべての皆様のおかげです。観に来てくださった先生方、保護者の方々、生徒の皆様、熱い応援をありがとうございました。今後も後輩たちが一生懸命ダンス部を盛り上げ、皆様に笑顔をお届けしていくと思うので、引き続き応援をよろしくお願いいたします。



クリスマスツリー点灯式



撮影：佐藤英悟君(写真部 2年)

今年度もクリスマスツリーの点灯式が行われました。このクリスマスツリーは2014年度に、大学の高輪キャンパスが行っている「Takanawa共有プロジェクト」に本校生徒会も参加させていただいたことがきっかけとなり、今年度で8年目となります。高校生徒会と中等部生徒会が飾り付けに携わり、華やかにライトアップされたツリーが私たちを楽しませてくれました。来年度もぜひ楽しみにしていただければと思います。

学年だより 中1

合唱祭

中等部1年生にとって初めての合唱祭が行われました。緊張の中、クラス一丸となって素敵な歌声を届けてくれました。今回はクラスの代表として指揮・伴奏を頑張ってくれた4人に、2つの質問に答えてもらいました。

①自身(指揮・伴奏)の出来具合はどうか。 ②クラスの合唱の出来具合、良かった点は何ですか。

A組

《指揮》橋本 敬瞳

- ①今回の出来具合は、良くもあり反省点もありました。もし来年度も指揮ができるのであれば、今回の反省点を生かしてやりたいです。
- ②良かったところは、練習の時にみんなで協力して仲良くできたことです。また、本番の整列の時に、練習してきた成果が出たことです。

《伴奏》三ヶ尻 圭秀

- ①僕は伴奏だったので歌わなかったのですが、伴奏としては良い出来だと思います。不安でしたが、本番はミスなく納得いく伴奏になって良かったです。
- ②僕は伴奏だったので少し遠くから聞いていましたが、声がとても出ていて姿勢が良かったです。皆が一つになっていました。

B組

《指揮》河村 賢介

- ①自分はこの合唱で指揮を担当しました。ソプラノにうまくテノールがハモることができていて、どちらとも指揮にうまく合わせられていたので、自己評価なら70点以上あります。
- ②練習も周りのクラスに比べたら早い方だったし、集中する時は集中し、細かい部分などを見直しながらちゃんとできていました。

《伴奏》太田 翼

- ①とても緊張して、少しだけミスがあったけど、なんとか最後までできてよかった。反省点は緊張をせず、落ち着いてやることだと思う。
- ②クラスの合唱では、練習よりも声が出ていてとてもよかったと思う。また、合唱のリズムもよかったと思う。



A組指揮 橋本君



B組指揮 河村君



A組伴奏 三ヶ尻君



B組伴奏 太田君

学年だより 中2

合唱祭を終えて

2年生にとって初めての合唱祭が行われました。A組は銀賞を、B組は銅賞を受賞しました。「合唱祭を終えて感じたこと」を書いてもらいましたので紹介します。

団結したクラス行事 A組 高橋 心雪

人生で初めての中等部合唱祭。銀賞という成績を収めることができた。嬉しさというよりも初めは驚きの方が大きかった。けれど、時間が経つにつれて実感が湧いてきた。嬉しい気持ちももちろんあったけれど、悔しいという気持ちも同時に込み上げてきた。たくさんの練習を重ね、挑んだ本番。どの学年よりも、どのクラスよりも、一番良い歌声をアリーナ全体に響かせることができたと思った。自分たちの中でも最高の状態で、舞台上に立つことができたと思った。だからこそ悔しかった。

今回、初めての合唱祭は、すごく良い経験になった。クラスで団結して頑張った練習も、銀賞という結果も、中等部生活の中での素敵な思い出になった。なかなか味わうことのない、嬉しさと悔しさの交ざったこの気持ちを知ることができたことは、自分にとってかけがえのないものになると思う。

合唱祭を振り返る B組 上園 隆景

僕の合唱祭の目標は、全力で楽しく歌うことでした。合唱祭前は正直、全力で楽しく歌えるのか不安でしたが、この目標を今回達成することができました。それが本当に嬉しかったです。

よかったことはもう一つあります。それは銅賞を取ることができたことです。全力で歌って取った銅賞は、とても気持ちが良かったです。A組も銀賞を取っていたので、A組、B組ともに全力で歌っていた証拠だと思います。

しかし良い点だけでなく、少し悪い点もありました。それは金賞を取ることができなかったことです。僕は賞を求めていたわけではありませんでした。ですが、全力で歌っても金賞に届かなかったということに悔しいと感じました。クラスみんなで全力で歌ったからこそ、悔しいという気持ちになったのだと思います。

僕の来年度の合唱祭の目標は、金賞を取ることです。来年度は中等部最後の合唱祭なので、絶対に金賞を取ってやるという気持ちで、全力で楽しく歌いたいと思います。



学年だより 中3

English Summer Camp <10月18日・19日>

本来なら2年生の夏休みに2泊3日の宿泊を伴う行事でしたが、延期となり2日間学校で行いました。グループに分かれ、ゲームや劇などネイティブの先生と楽しみながら英語の学習をしました。



体育移動授業 <11月10日>

待ちに待った体育移動授業。一度延期され悔しい思いをしていましたが、当日は晴天になりました。中等部としては最後のさいたま総合グラウンドだったので、思う存分、身体を動かしてリフレッシュできたようです。



合唱祭 <11月15日>

3年生にとって中等部最後の合唱祭が行われました。2年ぶりに行われた合唱祭は例年と異なり、教室での合唱練習がクラスの半数以下に制限され、全員で揃って練習する機会が少ないまま当日を迎えました。最高学年としてふさわしいハーモニーを届けられたのではないのでしょうか。

A組 「旅立ちの日に」 指揮:浅生 蓮 伴奏:菊田 美央



B組 「桜散る頃～僕達のLast Song～」 指揮:青木 銀 伴奏:小川 結穂



学年だより 高1

英語スピーチコンテスト

毎年建学祭で行われていた英語スピーチコンテストですが、今年度は11月8日のホームルーム活動の時間を利用して行われました。当日は各クラスから選ばれた代表者2名ずつが、堂々としたスピーチを行いました。出場した生徒たちの感想をご覧ください。



1組 荒川 瑞希

今回初めて何百人もの人の前に立ち、スピーチをすることができ、自分に自信を持つことができました。昔から発表などは苦手だったのですが、今回の経験で一皮むけたように感じました。今回は英語スピーチコンテストで優勝できて嬉しいけれど、完璧だったわけではありません。他の人のスピーチを聞いて、私のスピーチに何が足りないのかを再確認することができました。今回の経験を生かして、これからより良い発表ができるようにしようと思いました。



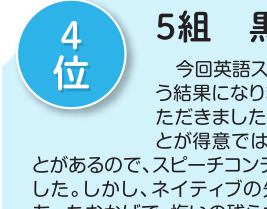
10組 永島 凌大

英語スピーチコンテストの会場に入り、自分の席に座ると、みんなの顔がよく見え、「この大人数の前でスピーチを行うのか」と考えれば考えるほど緊張しました。さらに自分はスピーチコンテストのアンカーであり、このコンテストを締めくくる存在でした。焦る気持ち、怖いという感情が自分を襲ってきました。最後まで心に余裕ができるかと思いきや、いつもの何倍も早く時間が過ぎ、気づけば前に立っていました。自分の中では堂々と発表することができたと思います。結果2位で悔しいですが、楽しかったです。



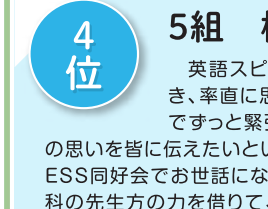
10組 常深 正泰

今回の英語スピーチコンテストでは、惜しくも3位という結果でした。周りのスピーチの出来に圧倒されましたが、大勢の前でスピーチをすることや、サイエンス基礎で学んだ発表の仕方やジェスチャーの方法をしっかりと利用できたので、自分の中では完璧なスピーチをすることができました。僕のクラスメートである永島君も2位という結果でした。二人そろって、20人の中でトップ3の中に入れて、とても嬉しかったです。これからも幾つか、全体の前で発表する機会はあると思うので、これからも頑張りたいと思います。出場の機会を与えてくれた先生に感謝申し上げます。



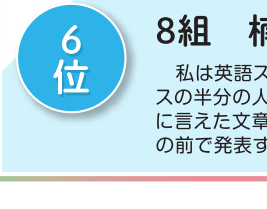
5組 黒崎 寧央

今回英語スピーチコンテストに参加して、4位という結果になりましたが、とても良い経験をさせていただきました。私はあまり人前に立って発言することが得意ではなく、他の人以上に緊張してしまうことがあるので、スピーチコンテストに出ることに不安や焦りがありました。しかし、ネイティブの先生方や英語担当の先生方の支えがあったおかげで、悔いの残らないスピーチになりました。教えてくださった先生方、選手として出たみんな、審査員の方々、スピーチを聞いてくれた皆さん、ありがとうございました。この経験をこれから学ぶ英語で生かしていこうと思います。



5組 横地 姫花

英語スピーチコンテストに出場させていただき、率直に思ったのは「楽しかった」です。直前までずっと緊張していましたが、話し始めれば自分の思いを皆に伝えたいという意志も強まりました。これからは、ESS同好会でお世話になっているネイティブの先生方や、英語科の先生方の力を借りて、一步一步確実に、夢へ近づいていきたいです。また、「Be yourself」という言葉と恩師や周りで支えてくださっている方々への感謝を忘れずに、楽しみながら英語を学んでいきます。



8組 楠根 未空

私は英語スピーチコンテストに出場して、今までにない緊張と達成感を感じる事ができました。英語表現の授業で、クラスの半分の人前で発表するのでさえ緊張したのに、学年全員の前で発表するのは本当に緊張しました。授業ではスムーズに言えた文章も、大勢の前ではうまく進めることができませんでした。しかし、自分で英語の文章を作り、練習して、みんなの前で発表するという貴重な体験をすることができたので、この経験を生かし、将来に役立てていきたいです。

学年だより 高2

建学祭

第57回建学祭が10月9日・10日の土日に実施されました。工夫を凝らし、各クラスのカラーが出ていた出展はとても魅力的でした。仲間と共に準備に励んだ時間は、クラスの絆をさらに深めてくれたのではないのでしょうか。それでは、各クラスからの報告をお楽しみください。

1組 清水 麻衣

1組ではクラスメイトが積極的に協力してくれたおかげで、展示の準備もスムーズに進めることができました。また、来校してくださった方々に楽しんでもらえるよう、工夫しながら行うことができたと思います。大変なことたくさんありましたが、素敵な展示ができてよかったです。

2組 市川 南々海

2年2組では動画をQRコードの読み取り式で出展しました。コロナの関係で、午前と午後に分かれてしまう建学祭でしたが、準備期間前からクラスで撮影・編集を行い、皆で協力しました。これをきっかけに、クラスのために頑張れる2年2組にしたいです。

3組 齋藤 快成

今回の建学祭では昨年度とは違い、保護者や生徒の兄弟などの入場が可能になり、昨年度とは比較にならないくらいのお客様に来てもらったので、頑張って準備した甲斐がありました。来年度は、今回得た経験からもっとたくさんのお客様の笑顔を見られるように頑張りたいです。

4組 高橋 暖人

2回目の建学祭を終えて、今年度はクラスの出し物がとても面白くできたと思います。これは、クラスのみながひとつになって協力をすることができたからだと思います。来年度は自分たちが最高学年としてより良いものを作れるように、精いっぱい頑張りたいです。

5組 城所 裕也

5組は「日本名所巡り」を行いました。準備は大変でしたが、クラスの展示を通して、小さい子から保護者まで年齢に関係なしに多くの方が学び、楽しんでいてとてもよかったです。今年度は保護者の来校が可能となったので、とても賑やかで良い建学祭になったと思います。

6組 岩瀬 光明

今年度の建学祭は昨年度と違い、一部の保護者の方が参加できることになり、たくさん戸惑うことができました。ですがクラスの中で助け合い、楽しい建学祭にすることができました。来年度は高校生活最後の建学祭なので、クラス一丸となって楽しい建学祭にしたいです。

7組 落合 康揮

今年度の建学祭は、自分のクラスはもちろん、他のクラスや他の学年の教室、どこも良い盛り上がりを見せていました。学校全体で1つのものを作り上げることに、とてもやりがいを感じました。来年度は今年度以上に盛り上げられるようにしたいです。

8組 岡田 香春

今回は2年生にとって初めての生徒だけでない建学祭でした。今年度はお客さんも来場して、昨年度よりもとても活気のある建学祭になったと思います。コロナ禍でも建学祭ができて本当によかったです。

9組 椎野 修徳

建学祭を終えてみて、クラス全体で協力して保護者や各学年の皆さんを誘導して、目的であったスライムを使った化学の面白さを伝えることができてよかったです。他にも、小さなお子さんを連れた保護者の方から「楽しかったです」と言われたことが、とても嬉しかったです。

10組 原口 和奏

今回の建学祭を通して、10組は「協力」の大切さを学ぶことができました。来場者の方々も体験して楽しめる実験を企画し、今話題のSDGsにも観点を置きながら説明や解説をすることができました。多くの先生、関係者の方々、ご協力をいただきありがとうございました。



学年だより 高3

建学祭

10月9日・10日、高校生活最後の建学祭が行われました。「最後の…」とつく行事もいよいよ残り少なくなりました。楽しみにしていた模擬店はできませんでしたが、各クラスで趣向を凝らした展示ができました。3学年団としては、探究活動でのポスターも掲示し、保護者の方にも好評でした。



1組

小林 涼優



新型コロナウイルス感染症の影響で今年度の建学祭も模擬店が行えず、制限された中でしたが、クラスの皆の協力のおかげで最後までやり遂げることができました。昨年度から一歩前進し、保護者の方たちの観覧が可能になり、賑やかで楽しい建学祭になりました。

2組

森山 倫太郎



私たちのクラスはタイダイ染めを行いました。クラス全員が協力して準備や片付けに取り組みことができました。私たちが用意したTシャツとトートバッグは、来校していただいた方々にとても好評で、数が足りなくなるほどで、楽しみなお土産としてお持ち帰りいただけました。

3組

内田 七彩



高校生活最後の建学祭を実施して、たくさんの方が3年3組の出し物は楽しいと言ってくれました。今年度は、保護者の方々も観覧することができ、多くの人の笑顔を見ることができました。クラスのみんで力を合わせて実施した建学祭は、一生の思い出です。

4組

榎本 壮汰



今回、私たちにとっては高校最後の建学祭となった。昨年度に引き続き展示のみで開催されたが、文化に着目した内容でいつもとは違う建学祭を楽しめた。私たちのクラスでは、役割分担をして効率よく準備を進めることができ、達成感が得られた。最後にふさわしい建学祭だったと思う。

5組

鈴木 武瑠



私たち3年5組は、今年度の建学祭でマイナースポーツである「ピリッカー」の普及をテーマとして展示を行いました。新型コロナウイルス感染症の影響により、本来予定されていた模擬店が中止となり、準備にかけられる時間が少ない中で、実物に近い展示やポスターを作成しました。苦しい環境下での開催でしたが、クラスで力を合わせて乗り越えることができたと思います。

6組

西田 梨々花



活動に制限が多く、クラスで話し合う時間も少ない中、企画を決めるのが大変でした。しかし、活発に意見を出し合い、準備日や当日は互いに細かく連絡を取り合っており、クラス委員を中心として全員で協力して、建学祭を盛り上げることができました。思い出に残る建学祭ができてよかったです。

7組

田中 翔子



今年度の建学祭は昨年度とは違い、保護者の方々が来校することができて嬉しかったです。建学祭実行委員会では準備日にポスターを貼ったり、当日はパンフレットに訂正用紙を挟んだり、受け付け等の業務を行いました。時間がかかり大変でしたが、委員会の仲間と楽しく仕事できたのでよかったです。

8組

片岡 姫菜



新型コロナウイルス感染症の影響により、高校最後の建学祭で楽しみにしていた模擬店ができませんでした。短い準備期間の中で、自分たちで工夫をし、来校して下さる方々に楽しんでもらえるような出し物を企画できてよかったです。

9組

山本 沙羅



今年度の建学祭は、私たちにとって最後の建学祭でした。私のクラスの出し物は昨年度よりもレベルアップし、その結果賞を取ることができました。準グランプリでしたが、最後の建学祭でとても良い思い出が残せたと思います。

10組

新井 涼也



私たちはスポーツスタッキングを行いました。来ていただいたお客さんに、上手にできるコツを伝えることに苦労しました。お客さんのタイムが上がるとこちらも嬉しかったです。また上手な見本を見せるために私自身も練習して、その結果上達できたこともよかったです。

お知らせ

チャレンジ検定!

漢検(日本漢字能力検定) **1月14日(金)** 希望者

数検(実用数学技能検定) **1月29日(土)** 希望者

行事予定

※予定が変更になる場合があります。

January 1月

February 2月

- 1日(土) 元日
- 6日(木) 吹奏楽部定期演奏会(高校)
- 7日(金) 木曜日の授業 朝礼 短縮授業
- 9日(日) 受験生・保護者対象学校説明見学会⑥(中等部)
(プレテスト実施)
- 10日(月) 成人の日 ファミリースーパーサイエンス教室
- 11日(火) 校医相談日⑨
中等部入学試験願書受付
(第1回:~31日、第2回:~2月2日、第3回:~2月4日)
- 12日(水) 専門医によるカウンセリング⑤
- 14日(金) 日本漢字能力検定試験(希望者)
- 15日(土) 高校推薦入学試験願書受付(消印有効)
- 22日(土) 高校推薦入学試験(生徒自宅学習日)
- 23日(日) 高校推薦入学試験合否発表
- 24日(月) 生徒による授業評価アンケート④
- 25日(火) 4時限授業(5・6限カット 1/22分)
高校一般入学試験願書受付(~2月5日)
- 26日(水) 特別時程(高校、中1・2:~28日)
卒業試験(中3:~28日)
- 29日(土) 実用数学技能検定(希望者)
- 31日(月) 特別講座終了(高3)

- 1日(火) 中等部第1回入学試験(生徒自宅学習日)
- 2日(水) 中等部第1回入学試験合否発表
- 3日(木) 中等部第2回入学試験(生徒自宅学習日)
Tokyo Sightseeing Tour(中1)
- 4日(金) 木曜日の授業
中等部第2回入学試験合否発表
- 5日(土) 中等部第3回入学試験(生徒自宅学習日)
- 6日(日) 中等部第3回入学試験合否発表
- 7日(月) 朝礼 短縮4時限授業(5・6限カット 2/5分)
卒業試験答案返却(中3)
- 8日(火) 金曜日の授業 校医相談日⑩
- 9日(水) 専門医によるカウンセリング⑥
- 10日(木) 高校一般入学試験(生徒自宅学習日)
- 11日(金) 建国記念の日 高校一般入学試験合否発表
- 15日(火) 研修旅行[~19日(土)](中3:奄美大島)
- 17日(木) スポーツ大会(アリーナ:高1) 基礎力判定試験(高2)
特別時程(中1・2)
- 18日(金) スポーツ大会(アリーナ:高2) 基礎力判定試験(高1)
特別時程(中1・2)
- 20日(日) 新入生制服採寸:教材販売(中等部:推薦)
- 23日(水) 天皇誕生日
- 26日(土) 登校日(高3)
- 27日(日) 新入生・保護者登校日(中等部)
新入生制服採寸:教材販売(付属:一般)

地域活動に参加! ~スポGOMIスポーツ教室in大井~



3年1組 ダンス部副部長 久野 姫菜

11月16日に大井町にてダンス部の演技を発表させていただいたほか、スポーツゴミ拾いに参加させていただきました。毎年参加させていただいているイベントですが、昨年度はコロナの影響により参加することができなかったため、とても嬉しく貴重な機会になりました。スポーツゴミ拾いでは、グループに分かれて拾ったゴミの量を競い合うのですが、数あるグループの中、私の班は48kgのゴミを回収して優勝することができました。特に3年生は定期公演が近づいている中、このような素敵なイベントで最後の楽しい思い出を作ることができました。とても感謝しています。ありがとうございました。



編集後記

新型コロナウイルスの世界的な大流行が始まってから2年が経った。新しい変異型ウイルスの「オミクロン株」の流行が懸念され、コロナ禍の完全収束にはまだ時間がかかりそうな状況だが、ともあれ新年を迎えられたことを素直に喜びたい。何事にも区切りが大切だと思う。区切りをきっかけに過去を振り返り、未来の自分を思い描いて、自分の現在地を確認することができる。長い人生の中で何を区切りにするかは人それぞれだが、年の変わり目は区切りとしてわかりやすい。新年を迎え、気持ちを新たに日々過ごしていきたい。(う)

東海大学付属高輪台高等学校・中等部

TEL.03(3448)4011 FAX.03(3448)4020 ホームページ: <https://www.takanawadai.tokai.ed.jp/>